

ポーランドという謎— 2

会友 藤間工業株式会社 代表取締役会長 藤間 敏雄

色の白いは七難あり

一日、飛ばして4日目に負の世界遺産として唯一のアウシュヴィッツ、ビルケナウ強制所見学があり、今回の旅行で、私にとり前大戦の清算として長く望んでいた場所だった。

あまりによく知られた惨劇の地ということで、最初、妻はこれまでにない抵抗を示して、今回の旅は最初から実現が難航であった。しかしポーランドの美しい観光もあり、気が進まなければバスで残っていればよいとして、やっとワルシャワの南へ鉄道で三時間半の古都クラクフに来たのが3日目だった。

夕食はホテルで、ミストローネや豚肉のマッシュルーム詰めを中心に明るい部屋の賑やかなダイナーだった。このツアーは東京人が多くて、お互いが知り合いらしく、談笑していたが、私の妻は唯一、明日の観光の怖い予想があるのか、終始黙っていたので、一人の女性が気をきかせて、「あなたの肌は白いですね」とほめたが、口を開かず表情も変えない。仕方なく私が「白いから手をホッペタに近づけると、キャットといって避けるんです」というと、ご婦人がたは大笑。そこで「色の白いは七難かくす」というが、かくすからには実際はあるのだから「色の白いは七難あり」でもいいのだと考えたり。で

も妻は硬い顔。そう言えば前日のダイナーでの自己紹介でも、先週に参考に見た録画「シンドラーのリスト」は怖かったと言っていた。旅行好きの豪快な奥様（正しくは旦那に逃げられて今は独身という）が、もうアウシュヴィッツは三回目ですが最初は観光バスの中で待っていましたが、二度目から真面目に見ましたとのこと。そう言えば私も旅経験が長いですが、東京方面の女性は割に平気だが、名古屋の旅好きの女性でアウシュヴィッツへ行ったと言う人は少ないと思う。しかし私でも一人で行ってみるといわれたら躊躇するから、むしろ妻によく一緒に来たと感謝する。

動乱の前奏曲

ここでポーランドの位置と歴史をざっと述べよう。面積は約31万3千平方キロ（日本の八割）、人口3821万人（日本の33%）で中央ヨーロッパ東部に位置し、北はバルト海に面し、西はドイツ、東はロシア等、南はチェコ方面に接する。ほとんど平地で南へ少しずつ高く山地になっている。言葉はロシアと同じスラブ系だがロシア語は通じない西スラブ語である。宗教は圧倒的に旧オーストリア帝国系のカトリックが占める。地下資源は少なく最近まで農業国とされる。原始林や湿地も多く、野生動物が生存する。建国したのは966年にピアス

ト王朝が樹立され同年キリスト教が導入された時である。その後クラクフが首都になり南方のボヘミアを攻めたり神聖ローマやボヘミアに勝利して1025年に王号を名乗る。

14世紀にヤギェウォ王朝がドイツ騎士団を破り、ヴワディスワフ2世（大王）が1569年にリトアニアと統一して、バルト海から黒海に至る大領地を得て、ここに史上空前の欧州一の王国が誕生する。本来貧しかった国民は、飲めや歌えやの黄金時代だ。これを目当てにユダヤ人が大量に流れこんだが度量広い大王はこれを認めた。ポーランド国民は遊び疲れになりあつという間にバブルが崩壊したのはもっともで、もとの小さな国になった。少し真面目になり18世紀後半に世界史上先駆的で米仏と並ぶ近代的憲法を作り、立憲君主制、三権分立、一般兵役義務、上層市民の参政権などの原則を建て、しかしこれも長続きせずロシアの保守的女帝エカテリーナに干渉され1795年までのロシア、プロシヤ、オーストリアによる3回にわたる分割により、何とこの国は滅亡しポーランドという国は一旦無くなった。欧州でも、こんな無惨な分割は歴史的にない。1805年にワルシャワ公国が成立したがナポレオンにより簡単につぶされた。

その後2、3回、「蜂起」という激



ワルシャワ 旧王宮



アウシュヴィッツ 運命の門

しい反乱を起こし、そのつど鎮圧されたが、この覇気は欧州諸国に強い感銘を残した。第一次大戦後、分割した3大国が負けたので、ヴェルサイユ条約でポーランドは共和国として独立を果たした。

その後、第二次大戦、東西冷戦が起きて、この国は更に大きな試練がくるが、次回に関連してくる。

神に沈黙されたユダヤ人

ポーランド南部の古都クラクフから50km西に走ると、何の変哲もない平野の中に元アウシュヴィッツ強制収容所のレンガ造りの建物群が見えてきて、震えるくらい緊張したが、今日は雨が降りそうなどんよりした天気で、幽霊の大群がフワフワと煙突から襲ってくる雰囲気。

ご存じの方も多いと思いますが1944年頃多数建てられたナチスによるユダヤ人収容所のなかでも最大で、多く見て160万人の強制労働に適さない主として女性、子供、身障者へのガス殺害は銃殺より効率的で、恐らく「最も狭い場所で多数の人間が殺された」(米国の歴史大家M・ホワイト)のがここなのだ。マイナスの世界遺産という一番見たくない嫌われている場所なのだが平和と追悼、その悲しみに耐えられない見学者で混雑している。

個人的な話になるが。第二次大戦

中田舎に疎開していたが、父が贈ってくれたのが厚い「子供のための旧約物語」で、当時としては華麗なカラーと波瀾万丈のユダヤ人の歴史に魅せられた。ユダヤ人はいじめられていたのだという感想を持った。今改めて旧約聖書を見ると、バビロンの捕囚以後、一神教の彼らに「神は沈黙して」現代に至っている。その間、神の救いを待ち望んでいた一部の人がBC30年頃ユダヤ教指導者の偽善を厳しく批判したイエス・キリストが十字架に処せられた経緯を重く見た。イエスは「愛」を説いてパウロらの弟子達の尽力で福音書(新約聖書)が新しく編まれキリスト教が成立し、近代まで急速に発展した。それに対し残されたユダヤ教徒はAD70年にローマ帝国に神殿を破壊され、国としては滅亡し、ヨーロッパを中心に世界に散らばったが、風習、教義をかたく守り、キリスト教徒らから激しく迫害された。彼らは土地と農業を与えられず、金融(今、世界一のロスチャイルドが最も有名)、流通運輸、通信、マスメディア、音楽、興行といった新興業界にだけ入れ込む以外に選択肢がなかった。

沈黙している神をいつまでも待たず、彼らは必死に神の領域まで手を伸ばしそれら業界や自然科学方面までトップに立った。例えば理科系のノーベル賞受賞者は全623人中、118

人で19%に達し、世界人口の0.2%ばかりのユダヤ人としては「異常」な数値である(2005年現在。内田樹氏の資料による)。内田氏はユダヤ人種は「イノベーション」能力で世界トップだろうと述べている。嫉妬を感じた低い意識のキリスト圏の住民から異教徒、神殺し、守銭奴、権力志向、売国奴などと侮蔑され、差別された。

最近、イスラム過激派によるパリ虐殺事件が起こった。これでまた多分風刺画を描いたユダヤ側が殺された。彼らの受難はいつまで続くか。恐らくユダヤの国イスラエルを最終標的にしている。イスラム国という「殺人集団」が結成され世界に大戦の匂いもして、日本は前大戦で衆愚主義の中で戦争に巻き込まれ、今は逆に民主主義側の中で巻き込まれかかっていて怖い。

収容所見物中、ユダヤ人が大量に銃殺されたブロック塀があり、大勢の観光客の中で、妻が一人だけ合掌しているのを私が見つけた。胸がいっぱいになり、「そうだ。ここは祈るしかない」と気づき、目がしらが熱くなった。妻はこの場所の意味を一番よく知っていたのだ。

(2015年1月記)(続く)



アウシュヴィッツ 収容所



アウシュヴィッツ 銃殺の塀

役員会

第11回 正副会長会

▶ 2月2日(月)

因事務局会議室

議事

第4回通常総会の行事運営に関する件
平成27年度本部助成金配賦に関する件
議決権行使者等選任に関する件
当面の諸問題

出席者10名

第6回 常任理事会

▶ 2月2日(金)

因昭和ビル9F会議室

議事

平成27年度事業計画案及び収支予算案に関する件
第4回通常総会の行事運営に関する件

出席者24名

第7回 常任理事会

▶ 3月24日(火)

因昭和ビル9F会議室

議事

平成26年度事業報告及び収支決算及び附議事項に関する件

出席者16名

第7回 理事会

▶ 3月17日(火)

因昭和ビル9Fホール

議事

平成27年度事業計画案及び収支予算案に関する件
第4回通常総会の行事運営に関する件
報告事項
会員増強運動の結果について

出席者54名

委員会

第7回 総務委員会

▶ 1月7日(火)

因芳蘭亭

第4回通常総会の行事運営の件
第4回通常総会における会長表彰の件
平成27年度本部助成金配付の件
報告事項

会員増強運動について
支部事業の実施状況について

出席者14名

第9回 広報委員会

▶ 2月12日(火)

因事務局会議室

議事

2015年春号企画編集について
2015年秋号取材について
広報誌「なか」発刊時期の変更について
平成27年度県連「活動方針」について

出席者14名

広報委員会取材

▶ 2月17日(火)

「名古屋の技」

「工房いにしへ」

古陶器修復家 佐野 智恵子氏

参加者6名

▶ 3月4日(火)

「この人」

一般財団法人古橋懐古館

常務理事 古橋 正光氏

参加者6名

▶ 3月12日(火)

「お時間拝借」和菓子シリーズ

(株)不朽園

代表取締役 杉村 一夫氏

常務取締役 杉村 武宏氏

参加者5名

第3回 税制委員会

▶ 3月9日(月)

因事務局会議室

議事

全法連・税務税制委員会の結果について
平成27年度県連「活動方針」について
平成27年度税制改正の概要について
平成28年度税制改正提言について
平成28年度税制改正アンケートについて
平成27年度税務研修会計画(案)について

出席者9名

第6回 厚生委員会・
厚生制度推進協議会

▶ 3月5日(火)

因事務局会議室

議事

全法連・厚生委員会の結果について
平成27年度県連「活動方針」について
「3年10億円」増収計画に対する推進策について
協力3社の厚生制度の推進状況について

出席者15名

講演会

市内9法人会合同講演会

▶ 2月6日(金)

因日本特殊陶業市民会館

講師:気象予報士 石原 良純氏

演題:「どうなってるの?」

近年の異常気象!」

～集中豪雨・竜巻・大雪～

出席者186名 全体888名

研修会

決算期別研修会(1～2月期)
「税務コンプライアンス向上のために」

～自主点検資料の活用について～

▶ 2月13日(火)

因昭和ビル大ホール

出席者19名

地域社会貢献事業

栄東・栄西・名城支部合同事業

▶ 3月3日(火)

因中区役所地下ホール

「東海・東南海・南海地震について、

考えよう」

～名古屋市中区はどのような

状態が予想されるか?～

講師:㈱ハイドロソフト技術研究所

執行役員兼開発センター長

名城大学 特任教授 川崎 浩司氏

出席者:会員106名 一般22名

青年部会

第7回役員会

▶ 3月5日(木)

因名古屋クレストンホテル

出席者32名

第7回 正副部会長会議(第34年度)

▶ 2月24日(月)

出席者8名

第1回役員予定者会議

▶ 1月28日(水)

因名古屋クレストンホテル

出席者36名

第2回役員予定者会議

▶ 2月26日(木)

因名古屋クレストンホテル

出席者37名

第3回役員予定者会議

▶ 3月19日(木)

因名古屋クレストンホテル

出席者26名

会計オリエンテーション

▶ 2月12日(木)

因事務局会議室

出席者10名

正副部会長会議(第35年度)

▶ 第1回 1月20日(火)

▶ 第2回 2月19日(木)

▶ 第3回 3月11日(木)

因事務局会議室

出席者延べ24名

税務委員会

▶ 2月18日(水)

因名古屋クレストンホテル

講師:名古屋中税務署長 伊藤 時光氏

演題:「酒と税はハードボイルドに…」

出席者:会員23名 他部会14名

会員交流委員会

▶ 1月21日(水)

因ローズコートホテル

新春記念講演並びに賀詞交歓会

(青年部会・女性部会・経営研究会共催)

講師:医療法人いつき会グループ

理事長 佐藤 正樹氏

演題:「医学的見地から学ぶ

最新エイジングケア」

～食べる、歩く、眠る、

を変えて若くなる。～

出席者:会員120名 一般16名

女性部会

第5回理事会

▶ 1月8日(木)

囃芳蘭亭

出席者23名

第6回理事会

▶ 3月12日(木)

囃事務局会議室

出席者24名

初春の健康講座

▶ 2月9日(木)

囃名古屋東急ホテル

《健康寿命百歳をめざして》

講師：特定非営利活動法人

LET”食の絆 顧問 五十嵐 福代氏

出席者：会員35名 一般19名

経営研究会

第3回研修会・経営講演会

▶ 2月17日(火)

囃名古屋クレストンホテル

演題：「浪曲一直線」

講師：女流浪曲師 春野 恵子師匠

出席者：会員51名 一般3名

東海法人会連合会

第69回東海法人会連合会・ 岐阜大会

▶ 3月6日(金)

囃岐阜グランドホテル

法人会運営研究発表会

一般社団法人 半田法人会

「幅広く、地域に密着した法人会活動」

～知多半島5市5町にわたる

唯一の団体として～

公益社団法人 豊田法人会

「魅力ある法人会を目指して」

～地域に密着した社会貢献活動

そして特色ある税務研修会～

公益社団法人 鈴鹿法人会

「開かれた鈴鹿法人会をめざして！」

～租税教育を通じて未来の子どもたちへ～

出席者：当会4名 全体450名

一般社団法人愛知県法人会連合会

第32回・調査部所管 法人経営者講演会

▶ 2月20日(金)

囃ウエスティンナゴヤキャッスル

講師：名古屋国税局長 村中 健一氏

演題：「税務行政の現状と課題」

～平成27年度税制改正について～

～税務コンプライアンスの維持・

向上に向けた取り組み～

出席者：当会54名 全体911名

公益財団法人全国法人会総連合

税制委員セミナー

▶ 2月20日(金)

囃センチュリーハイアット

当会出席者2名

税務連絡協議会

第3回定例会

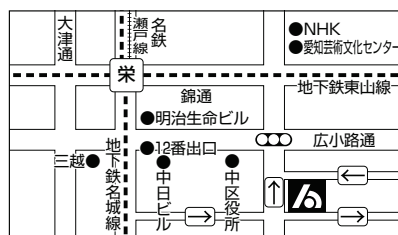
▶ 1月26日(月)

囃名古屋中税務署

「暮らしの中の税金展の

実施結果等について」

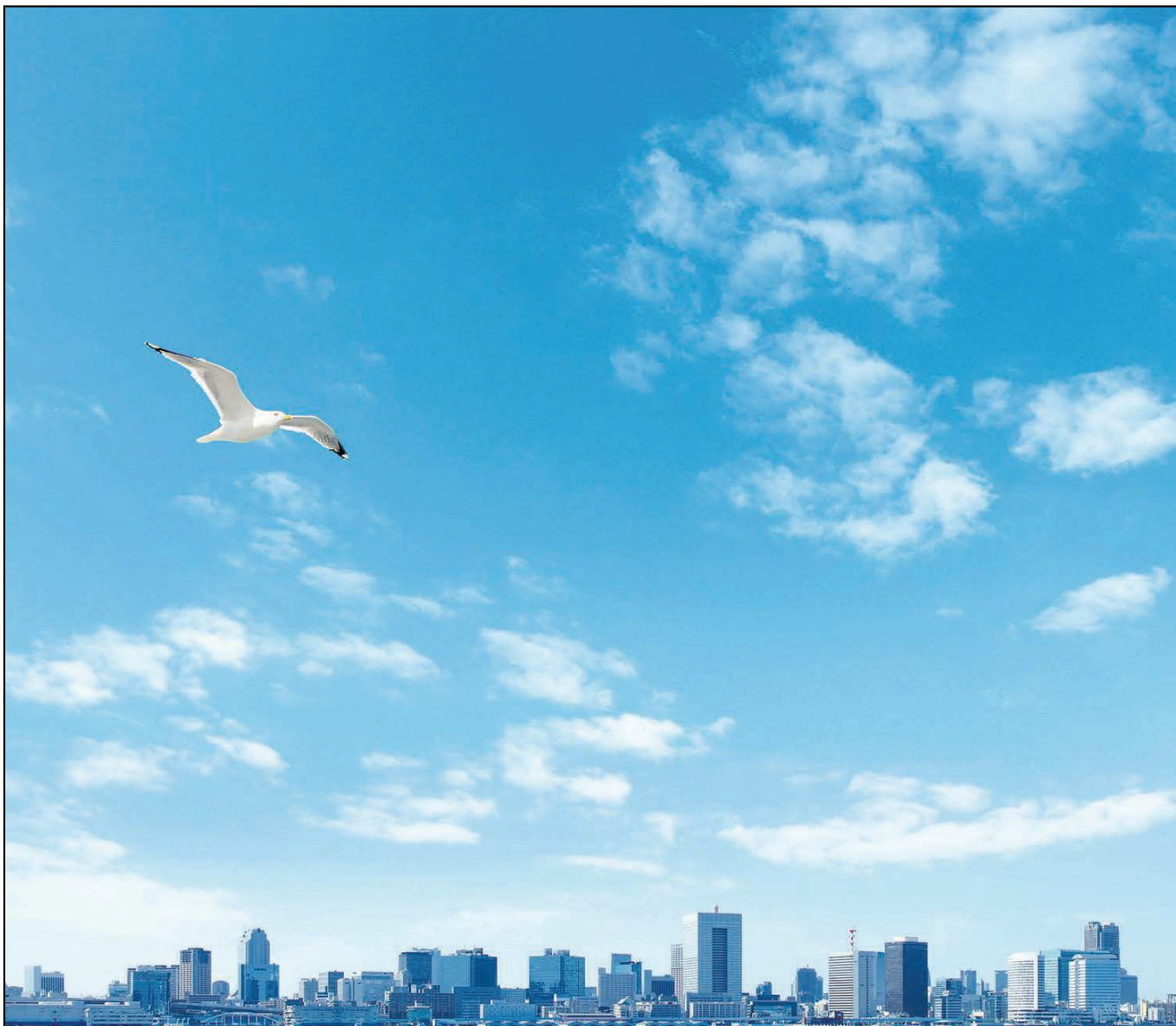
当会出席者3名



公益社団法人 名古屋中法人会事務局

昭和ビル3階





法人会の「経営者大型総合保障制度」は昭和46年に発足し、
会員のみなさまと共に歩んでまいりました。
これからも会員のみなさまをお守りしてまいります。

法人会の経営者大型総合保障制度
**広げよう
 企業保障の
 大きな傘を**

DAIDO 大同生命

名古屋支社/名古屋市中村区名駅4-23-13
TEL 052-541-3151

AIU AIU保険会社

名古屋支店/愛知県名古屋市中区錦2-4-15
(ORE錦二丁目ビル11F) TEL 052-857-2020